

「壮」輝け当別！
俺たちの元気がまちの笑顔へ



内海 Tarou Utiumi 太郎さん



(社)当別青年会議所
第31代 理事長

青年会議所(JC)は40歳までの青年がひとりづくり、まちづくり活動を実践する世界的組織。今年、創立から30周年を迎える当別JCの新理事長に抱負を語っていただきました。

第31代 理事長の今年の目標は

今年のスローガンを「**壮**」
今年 輝け当別ー俺たちの
元気が町の笑顔へーとしました。
2年ほど前に東京から戻って、当別のビアパーティーを手伝っているとき、ご婦人から「毎年このようなイベントがあるのですか。当別っていい町ですね。」と声をかけられ、はっとしました。この町にはまだ知られていない良さがいっぱいあるはずだと…。経済的な裕福より緑の匂いや土のやわらかさ、星空の美しさに価値観を求める人が増えている。そんな時代の変化に適応しながら、自分たちがいつも元気で笑顔を絶やすことなく、その笑顔の伝播を町中に起こしたい。そう願っています。

父も JCのメンバーであったことから、子どもの頃からJCの歌が歌えました。自分も何時かはメンバーになるとおぼろげながら感じていました

が、仕事とJCの両立ができるかということで入会はためらっていました。実際に入会してみると、全道各地に面白い仲間がたくさんでき、お互いに刺激しあう良い関係を築けました。本当に楽しいですよ！入会2年目にして理事長というのは道内に50あるJCの中でも2人しかいないそうです。そんな経験不足な理事長ですが、理事長の任期が終わる1年後には充実感を味わえるよう自己研鑽を積んで行きたいと思います。

創立30周年の事業には……

過去の30年を振り返りながら、同時に30年後の未来に向けて、子どもたちの気持ちを具体化できる事業と町民参加型のイベントを企画しています。これまで先輩たちが行ってきた事業は「あそ雪の広場」をはじめとして、この町の活性化に大きな影響を与えていると考えています。25周年記念事業で実施

した町民劇「石狩川」の公演時は7名という少ないメンバーでしたが、町民の皆様のご協力もいただき、まちづくり活動は少数であってもできる、ということ年全国のJCからも評価されました。今年には女性1名を含む9名での出発ですが、2月には2名の新会員も迎える予定で、新年交礼会に参加の皆様からもたくさんの励ましの言葉とエネルギーをいただき、期待されているという喜びと重い責任を感じています。

存在 感のある団体として他の青年団体とも交流を深めながら、笑顔を持って活動を続けたいと思います。

まちの未来を考え活動する仲間を募集してます。

町内に在住か勤務をする20歳から40歳までの情熱ある青年、仲間を求めています。

問合せ 当別商工会館内
☎ 23 - 2447 まで